



【新年の挨拶】



押上一丁目仲町会
町会長高橋邦夫

新年あけましておめでとうござい
ます。

町会の皆様におかれましては、今年の
元旦は晴天に恵まれ、素晴らしい新春
をお迎えの事と心からお喜び申し上げ
ます。また、昨年は町会運営のために
ひとかたならぬご理解、ご協力を賜り
誠に有り難うございました。

いよいよ待望の新タワー建設が、今
年の夏から着工の運びとなります。
これからは私達の地域にも工事関連
の車両を含め、交通量が多くなると
思います。交通安全には十分注意
してお過ごしくください。

今後、大きく発展する墨田区です
が、「自然を大切にする墨田区」とし
て地元青少年育成委員会では、この
春に鮭の稚魚を隅田川に放流する事
になりました。暮らし易さも住民の
大きな願いです。

本年も町会の事業に、より一層のご
理解、ご協力いただきますようお願い
申し上げます。結びに、皆様の益々
ご繁栄とご健勝をお祈りするととも
に、平成二十年が素晴らしい一年にな
りますよう心からご祈念いたします。

【O S T 会長】

多賀 和弘

ご指名でございますので、乾杯を
させていただきます。三年来に皆様にご奉

押上一丁目仲町会広報部

編集責任者 五月女 稔

第三十五号

平成二十年一月三十一日

納頂きました神楽殿の造営のことで、
昨年十二月九日に無事に完成祝いを
させて頂きました。これも皆様のご協
力と深く感謝申し上げます。銅版も神
楽殿の下に皆様のご芳名と金額を彫り
上げてありますので、神社に参拝の折
に自分の名前を確認して頂きたいと思
います。町会のみならずの発展と皆様
のご健勝を祈念いたしまして乾杯いた
します。カンパイー！

【新タワーの開発状況】

顧問 熊谷 恵二

新タワーは今年の夏から本格的に
着工いたします。皆様ご存知の十間
川沿いの壁がありますが、あれはタ
ワーではなく区画整理のために作っ
たものです。住友生コンはもう解体
に入っています。日立生コンは今年
秋頃解体する予定です。線路側は東
武鉄道が利用し、更地にして工事を
いたします。区役所に着工式の有無
を聞いたところまだ分かりませんと
のことですが、大工事なので町の代
表の方々を呼んで行われると思いま
す。昨年十一月二十九日に北部連合
十五町会と業平地区十四町会の合計
二十九町会が新しく組織を作って連
絡会を設けました。これからのいろ
いろ話し合いに上るであろう交通問題
等を皆様と審議し、この町で安全に
過ごせるよう区と共に相談する組織
であります。そのほかタワーの関係
もございます。つまり町会だけでな
く地域の交通、環境問題、地元町会
が協力をしていこうということでは
私は新タワーが墨田区、台東区だけ
でなく東京のシンボルと考えており

ます。これから地域の区画整理があ
ります。だいたい三カ年で八十七億
の予算を百五億に増やして国の補助
金を導入するという話です。墨田区
内では錦糸町に次ぐ大きな事業です。
これも皆様のご理解なくしては出来
ません。これから地域がどう変化し
ていくかわかりませんが、一年
をかけて下水道等新関連施設の工事
をいたします。町が変わるとい
うことで、地元仲町会の皆様のご理解を
いただきたいと思います。何とか町
の発展をしたいと思、今後とも仲
町会の発展と皆様のご健勝、ご多幸

を祈念いたしました。挨拶をさせてい
ただきました。おめでとうございま
す。

【婦 人 会】

明けましておめでとうございます。
旧年中は、廃品回収等にご協力いた
だきましてありがとうございます。本
年もよろしくお願い申し上げます。

昨年十二月九日(日) 日帰りバスツ
アーに行ってきました。毎年春に実行
して行きましたので、冬の旅行は初めて
の試みです。「帝国ホテルなど万の創
作和食、横浜でのイル
ミネーション、お台場
からクリスマス夜景
クルーズ、六本木ヒル
ズ展望台から夜景眺
望一昼ごろから夜にか
けての旅行でした。

横浜みなとみらい
から赤レンガ倉庫ま
で昼食を採りつつ、周
辺の景色を見ながら
ロマンチックな散策
をして、シヨップとレ
ストランばかりで若
者のデートコースの
ようです。(婦人会に
は用がないか)

東京に戻り帝国ホテ
ルで早めの夕食です。
見た目の美しさと味
の良さでとても美味
しくいただきました。
(大満足)

日の出棧橋からお台
場まで四十分間の水
上バスクルーズでは、
クリスマスイルミ
ネーションが美しく
輝き、夜景を見ながら



新年会集合写真



横浜赤レンガ倉庫にて

ゆつくりとしたひと時でした。六本木
ヒルズ展望台東京シティビューでは、
東京の夜景が一望に見渡せることが
でき、本当に見事な美しさでした。今
回は、十五名の参加者でしたが、皆様
は無事に過ごすことができ、晴天に
恵まれて景色の美しさにホットした良
一日でした。
次回からは、もう少し参加者が増
えることを期待しています。
本年に入り、新年会を一月二十七
日(日)言問橋際「魚さい」で、大正
三年創業の老舗での日本料理でした。
二十名の参加者で和やかに楽しく話
も弾んでお料理も美味しくいただきました。
本当にありがとうございました。
婦人会に入会希望の方がいましたら、
いつでもお待ちしておりますので、お
気軽にお声をお掛けください。
宜しくお願い申し上げます。

【山陰Ⅱ】

石田輝雄

天候良好。ハイヤーを頼み宿を後にする。大きな湯原ダムを右に見ながら進む。まず、福田神社にお参り。神社のしめ縄は出雲大社のその様に太く大きい。境内の大銀杏が誠に見事である。旧道を少し走り立派な舗装道路へ出る。運転手さんの説明に頷きながら蒜山高原を走る。上蒜山、中蒜山、下蒜山と千メートル級の蒜山三座が東西に並んで美しい山容を見せている。この南側の裾野の広がる標高五百メートル内外の拡大原野が蒜山高原で、往事は軍の演習地や軍馬の放牧場になっていた由である。白樺や山毛櫨の林が続く所々に宿り木も珍しく見える。道路両側は残雪。鬼面台展望所下車。雪を頂く大山を望む。大山の全容をこのように見られる日は少なく「お客さんは運が良い」と言われた。鶯がしきりに鳴く。杉の巨木が並ぶ石畳の道と石段を登ると大山寺。養老年間い金蓮上人も開山と言われ朱塗りの堂。南北朝時代に僧兵が通ったと言う僧兵の道の立札が建ててあった。このころまで殆ど人と出逢う事が無かった。大山寺本堂の横から石畳の参道を登りつめた所が大神山神社。立派な造りの社殿であるが私の見た感じはかなり荒廃が進んでいると見受けられ大切な寺社を何とか保存出来ぬものかと感じた次第だ。祭神は大国主命と記されている。

米子駅でハイヤーとお別れ。駅前日本食堂で軽い昼食をとった。米子駅からたった一輛の電車で境港へ。駅前からタクシーで美保関灯台を見学してから今夜の宿とした美保湾に面した美保館に着けてもらう。荷物をフロントに預け徒歩で出かける事にする。宿から僅かな所に美保神社がある。この社は大国主命の子、事代主命を祭る。出雲

大社の大黒様に対し恵比寿様として広く知られ漁業海運・商売繁盛として名高い由。境内には神事に使われる古代の諸手舟が二艘飾られてあった。磯の香りが何とも言えず、旅行に来たと言う感一入。湾岸を歩いて行くと右手に関の五本松公園行きリフトの乗り場。我々を見ると係りが飛んで来て始動してくれる。こも客が居ないのだ。話にしか聞いていなかった五本松をこの目で見る（一本は去る台風で倒れ我々が見たのは四本だった。）

公園から見下ろす日本海の展望は素晴らしい良好。遙か眼下に何艘も何艘も白波をたたててイカ釣り舟が進む。舟は主に境港港から出港してくる由で何と見事な光景である。山を下ってから佛谷寺にお参り。後鳥羽上皇、後醍醐天皇が壹岐へ遷幸のとき重文の薬師如来座像等が納められてあり行基の開基と言われている所で、この佛谷寺境内には吉三（八百屋お七）の墓もあった。宿の窓から見渡す美保湾は波静か、闇の海上にはイカ釣り舟の明かりが横一線に望見されて見応えのある風景。翌朝は「車が来ました」の声で早速種発。境港の壮大な水道橋を渡り大根島に、島の名の謂れは判らず仕舞だったが、現在は牡丹の花が有名と聞いたが時期尚早。島々には藩政時代から続くと言われている朝鮮人参が栽培されて、黒いビニールに覆われているのが其の畑の由だった。確かにこの地に溶岩トンネルがあるはずだが、と家内の言葉。運転手さんも知らぬとて無線で連絡漸く見つける。海底から噴出して出来た玄部台地と言う。大根島の成因を語るものとかでこの溶岩トンネルは天然記念物に指定されている。見学を終えて、一路八重垣神社に向かう。八重垣神社はこの日までに見た社と異なりなかなか立派で境内も清められ静かである。素戔嗚尊が八岐の大蛇を退治し稲田姫

と新居を営まれた所と言われ、縁結びの神様とか。境内に鏡の池と呼ぶ小さな池があり、硬貨を紙片にのせて水面に浮かべ沈む速度によって吉凶を占うと言われる。家内は何を願って紙片を沈めたのだろうか《八雲立つ八重垣妻ごみに八重垣つくるその八重垣を》との尊の歌から社名が出ている由。神社左手の八重垣平安閣でコーヒータイム「運転手さんは無料です」と言う。答えも嬉しく聞いた。八重垣神社から僅かな所の神魂神社に詣でる。出雲大社より古い由。簡素な大社造り本殿は正平元年（一三四六年）造営の由。祭神は伊弉諾命、伊弉冉命。八重垣神社と比較して建物自体が荒廃している。高札も立っているが浄財もままならぬ様子とみたが惜しい建造物だと思ふ。何処へ行っても余り人と出逢わない。このような事もそれにつらなる一因か、と思ひ巡らせてみたり……車は松江市内に入る。小泉八雲の旧居や武家屋敷を見学。掘端の老松の並木が見事である。観光バスも何台も停まり、この所ばかりは観光客で大賑わい。次で松江城に着けてもらい車とお別れ。松江城は千鳥城とも呼ばれ山陰で天守閣が残っている城はここだけとの事。それにしても山陰の城は城跡だけ見ても石垣は高く広大な広さで規模の大きさに感じ入った。城見物が終わった頃から降雨。散歩がてらの予定が結局はタクシーに手を挙げ松江温泉駅まで直行。かんがえてみたら見学見物に夢中で未だ昼食を摂っていない。何のことはない、駅の売店でミルクやジュース、駅弁は売切れですと菓子パン、いやはや大変な昼食となった次第。松江温泉駅から出雲大社に向かうべく一畑電鉄に乗車する。二輛連結の電車。宍道湖右岸を走る。大降りになった雨の中をかなりのスピードで走る走る

次号に続く

【O S T】

新しい年を迎えて皆様お変わりございませんか。さて、昨年は十二月十六日に忘年会を開きました。二十八名の方々のご参加で賑やかに過ごしました。大増のお弁当も一寸はずんで大変美味しゅうございました。ビンゴも楽しみの一つでハズレ無しで皆さん大なり小なりのお土産付きでお帰りになりました。また、おしつまつて十二月二十日五地区のバス旅行がありました。レインボーブリッジを海から眺める東京湾クルーズそしてフジテレビ見学、お食事はホテル日航東京で戴きました。帰りがけには江戸博物館にも寄って色々見えてきました。年が明け一月二十七日に誕生会を開きました。二十一名の参加でおやつを食べたりお喋りして楽しく過ごし、終りには皆で合唱してお開きになりました。

三月にも誕生会があります。一人でも多くのご参加お待ち申し上げます。
【しらとり子供会】
新年あけましておめでとうございませう。昨年は町会の皆様、婦人会の皆様、OSTの皆様、本当にお世話になりました。さて、十一月初めに学校で学芸会がありました。みんなとても上手に演技が出来ていました。特に四年生がおもしろくて、すてきでした。
十一月二十二日には、開校九十周年記念式典が行われました。とても寒い日でしたが、晴天に恵まれて良かったと思います。プログラムの中で五、六年生が合奏と合唱を披露してくれたのですが、とてもすばらしい演奏で感動しました。
そして新しい年を迎え、もうすぐ六年生が卒業になります。今年も五人も卒業してしまおうので、四月からは六人になっていきます。皆様の更なるご支援、ご協力をどうぞよろしくお願い致します。

【お知らせ】

墨田区長から感謝状をいただきました。
◎平成十九年十一月十七日（土）
平成十九年度環境改善功労者・功労団体
①防災部門（管公署推薦）（団体）
押上一丁目仲町会
②美化・リサイクル推進部門（町会長推薦）（個人）大橋 祥子 様
◎墨田区長・隅田川花火大会実行委員長
連盟感謝状贈呈
平成十九年十二月十二日（木） 隅田川花火大会三十周年記念大会功労者・功労団体
①実行委員会委員経験者 熊谷恵一様
②自主警備団体 押上一丁目仲町会

【編集後記】

既に試験杭を構築して試験中の「すみだタワー」も、今年後半には工事が始まるそう、東京の村だった押上が変革するスタートのようだ。
多くの人達の足跡が残る町内の良さを生かした町創りを考える年になった。



http://www.rising-east.jp より転載